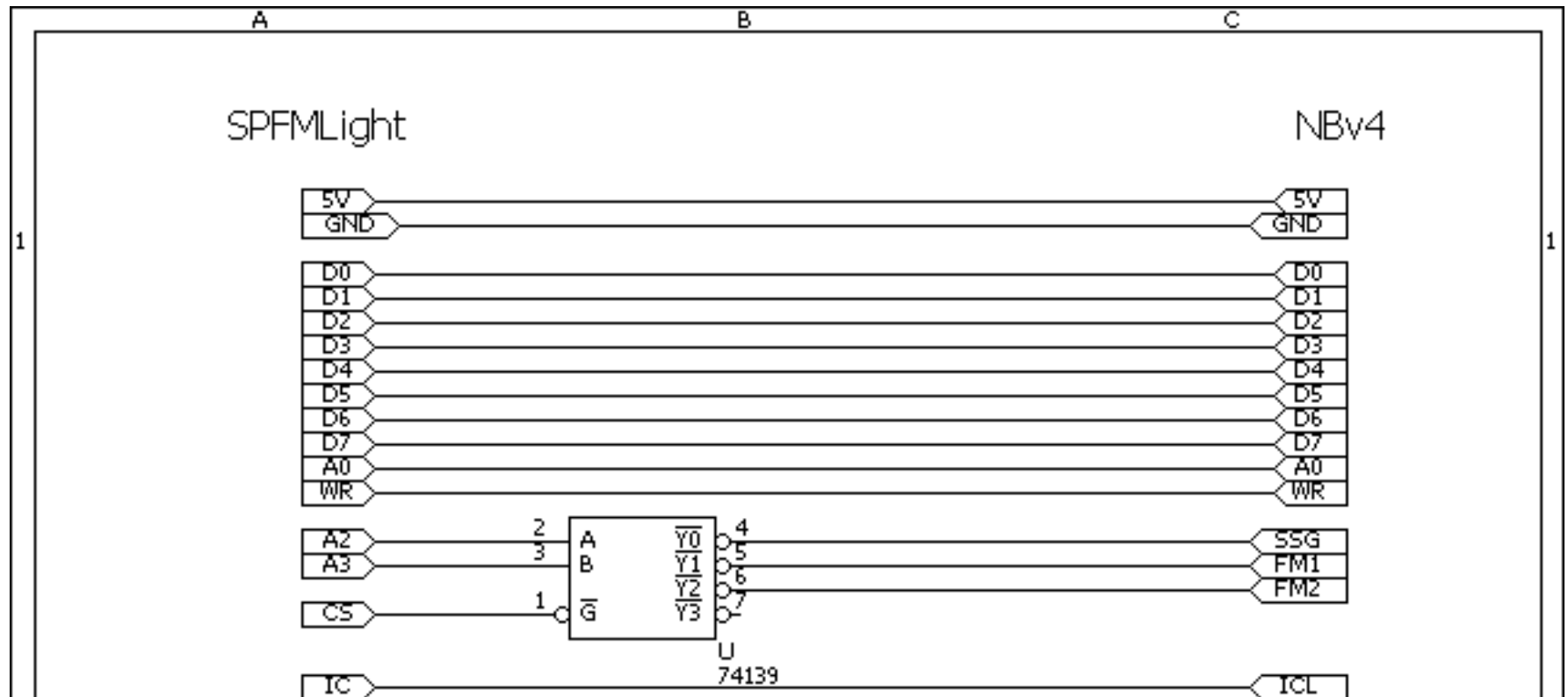


# SPFMLightとNBv4の接続方法

# 接続方法について

- SPFMLightにNBv4を接続を行うには  
SPFMLightの-slot信号をNBv4を接続し  
NBv4対応のscciを利用することで、  
SPFMPlayer等のscci対応ソフトで利用が可能  
になります。
- 配線について  
次ページの結線図を参考に接続を行ってくだ  
さい。

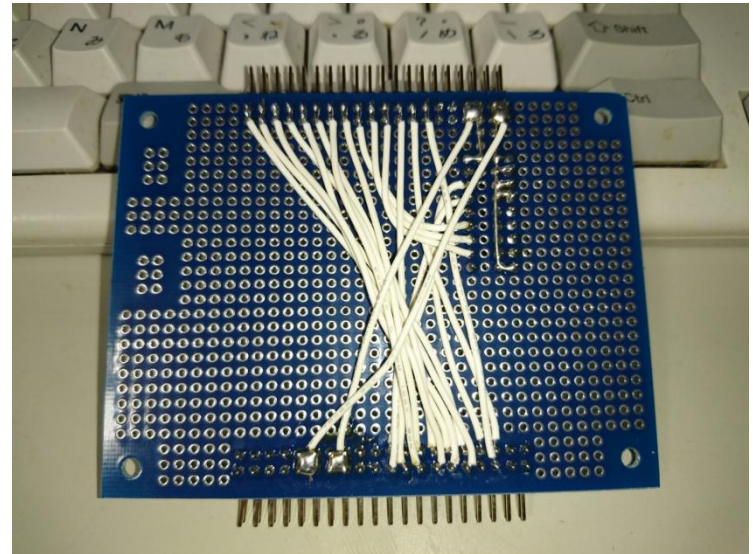
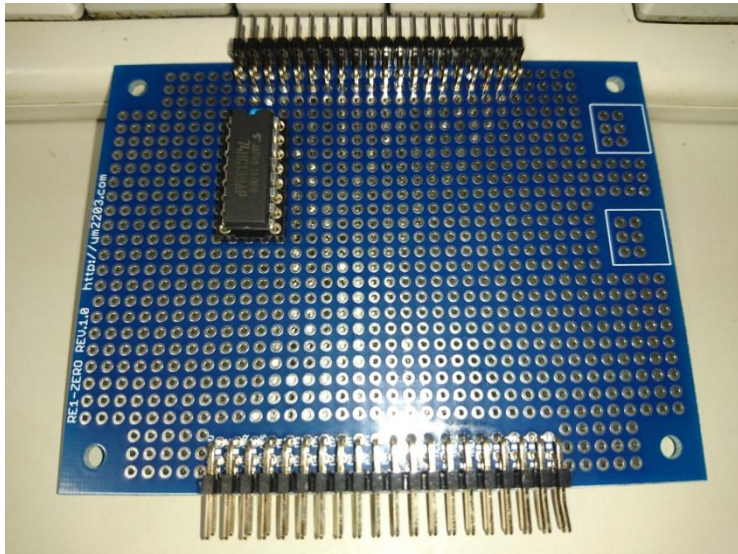
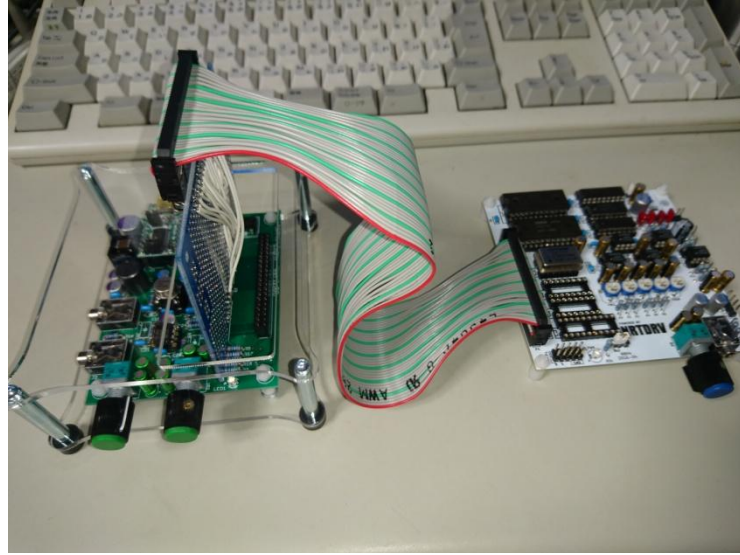
# 結線図



## ※注意

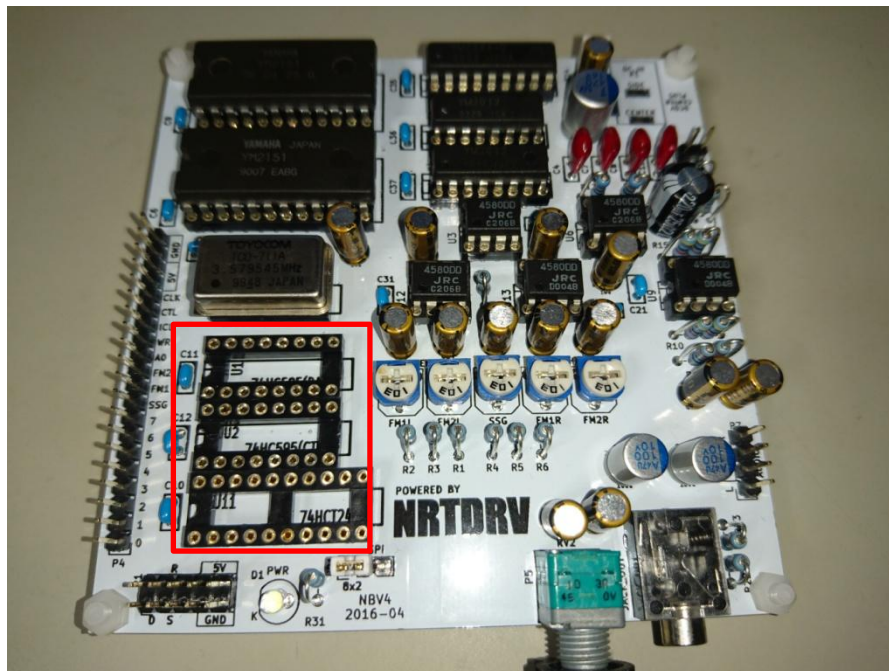
NBv4に別途電源を供給する場合は、5Vは接続しないでください。  
結線図上に74139への電源ラインの結線については記載していません。結線をお願いいたします。  
また75HC等のCMOSロジックICを利用する場合は接続しない入力ピンはGNDもしくはVCCに接続し発信防止を行ってください。

# 接続例



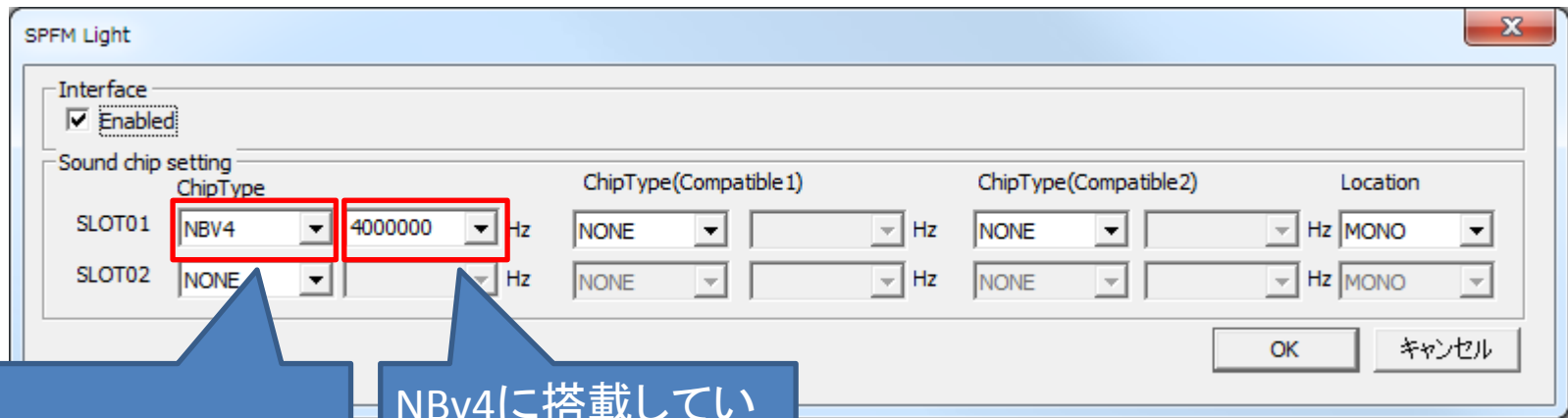
# 注意事項

- NBv4をSPFMLightに接続する場合、パラレルバス経由に接続となるため、シフトレジスタ等の実装は行わないでください。写真の赤枠のICです。



# ソフトウェアの設定について

- NBv4対応のscciで以下の設定を行ってください。



NBV4を選択します。

NBV4に搭載しているオシレータのクロックを設定します。

scciはNBv4が設定されている場合、YM294、YM2151\*2として認識されます。